

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 三井金属鉱業株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒141-8584 東京都品川区大崎一丁目11番1号	
本票作成	部署名：環境安全課				
主たる業種	分類コード	3	2	業種名：その他の製造業	
事業の概要	磁性鉄粉の製造、基準生産量：5,000t/年、従業員数：45人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日比製煉所		岡山県玉野市日比6-1-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タンク250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成28年度		～	平成30年度		(3 箇年度)				
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 3.5 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準								
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成27年度)				目標年度 (平成30年度)					
	7,988 t CO <sub>2</sub>				7,750 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成27年度) の排出量						
	①	日比製煉所		7,988 t CO <sub>2</sub>						
				t CO <sub>2</sub>						
				t CO <sub>2</sub>						
				t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 マグネシウム生産量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		1.607 t CO <sub>2</sub> / ( t )	1.550 t CO <sub>2</sub> / ( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

- ・生産量が年度毎に変化するため、原単位基準を選択した。
- ・基準生産量は5,000t/年とし、原単位あたりの排出量を0.057tCO<sub>2</sub>/t削減し、CO<sub>2</sub>排出量は5,000t/年×1.550tCO<sub>2</sub>/t=7,750tCO<sub>2</sub>を目標として、平成27年度を基準として3.0%削減する。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・エネルギー管理責任者4名：工場長（工場責任者）、製造課長（製造課責任者）、製品管理室長（製品管理室責任者）、開発室主査（開発室責任者）
- ・エネルギー管理担当者6名：製造課作業長1名、製造課作業副長5名
- ・ISO14001に沿って推進する。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
日比製煉所	平成25～27年度は下記の取組みを実施した。 ①蒸気使用量の削減（灯油使用量の削減） <ul style="list-style-type: none"> <li>・乾燥機内の熱交換器の更新</li> <li>・スチームトラップの更新</li> <li>・購入蒸気の最大活用</li> </ul> ②製品の回収率アップ=生産性向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備からの漏れこぼれ対策実施。</li> </ul> ③その他 省エネ活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラーの更新</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
日比製煉所	平成28～30年度は下記の取組みを計画している ①蒸気使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> <li>・蒸気配管、バルブ類の保温強化</li> <li>・効率の悪い第一工場から第4工場への集約。</li> </ul> ②製品の回収率アップ=生産性向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・少量品種の生産終了。</li> <li>・リサイクル原料の使用量増加。</li> </ul> ③その他 省エネ活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンプレッサーのエア漏れ対策</li> <li>・老朽化したチラーの更新</li> <li>・動力のインバーター化と更新</li> <li>・フォークリフトの更新 省エネタイプ。</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・各種省エネセミナーに参加。
- ・本社主催の省エネ会議に参加。
- ・省エネに関する情報収集。